

眼科学 (隣接医学 A)

5年 (前期)

眼科学 (隣接医学 A)

四宮 加容・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 江川 麻理子・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 長澤 利彦・助教 / 病院

井上 昌幸・助教 / 病院

【授業目的】 眼科学の全般を、総論 1 回と各論 3 回に分け教授する。総論は、眼球および視覚路の解剖、生理機能および検査法について述べる。各論は、眼球を主体とした各組織の疾患について解説する。これらを通し眼科学の知識、視覚の大切さを修得させる。また、医療従事者として、知っておく必要がある伝染性眼疾患、視覚障害者の誘導法について学ぶ。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義

【授業場所】 火曜 2 時限 ・ 示説室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

	内容	担当
1~4.	眼球および視覚路の解剖、生理 検査法、診断学 眼瞼、涙器、結膜、強膜疾患 角膜、虹彩毛様体疾患および緑内障 ぶどう膜、硝子体、網膜疾患 視神経、眼窩、眼筋、全身病と眼 歯科医の必須眼科学	上記担当教員により適宜 分担する。

【成績評価】 評価は筆記試験により行う。100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】

- ◇ ・ エッセンシャル眼科学
- ◇ ・ イラスト眼科
- ◇ ・ 現代の眼科学

【参考書】 [参考資料]

眼科学 (隣接医学 A)

5th-year(1st semester)

Kayo Shinomiya · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Mariko Egawa · ASSISTANT PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Toshihiko Nagasawa · ASSISTANT PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL

Masayuki Inoue · ASSISTANT PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL

Target 眼科学の全般を、総論 1 回と各論 3 回に分け教授する。総論は、眼球および視覚路の解剖、生理機能および検査法について述べる。各論は、眼球を主体とした各組織の疾患について解説する。これらを通し眼科学の知識、視覚の大切さを修得させる。また、医療従事者として、知っておく必要がある伝染性眼疾患、視覚障害者の誘導法について学ぶ。

Style 〉 Lecture

Manner 〉 講義

Location 〉 火曜 2 時限 ・ 示説室

Theme 〉 [授業テーマ]

Keyword 〉 [キーワード]

Fundamental Lecture 〉 [先行科目]

Relational Lecture 〉 [関連科目]

Notice 〉 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal 〉 [目標]

Schedule 〉

	内容	担当
1~4.	眼球および視覚路の解剖、生理 検査法、診断学 眼瞼、涙器、結膜、強膜疾患 角膜、虹彩毛様体疾患および緑内障 ぶどう膜、硝子体、網膜疾患 視神経、眼窩、眼筋、全身病と眼 歯科医の必須眼科学	上記担当教員により適宜 分担する。

Evaluation Criteria 〉 評価は筆記試験により行う。100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

Re-evaluation 〉 行う。

Textbook 〉

- ◇ ・ エッセンシャル眼科学
- ◇ ・ イラスト眼科
- ◇ ・ 現代の眼科学

Reference 〉 [参考資料]

Contents 〉 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217346>

Contact 〉 [連絡先]